

研究実施のお知らせ

2026 年 6 月 7 日 ver.1.0

研究課題名

膵癌におけるラジオミクス解析による
がんゲノムプロファイリング検査結果予測可能性の探索的研究

研究の対象となる方

2019 年 4 月から 2026 年 7 月までの期間に膵癌を対象に当院でがんゲノムプロファイリング検査を施行し、さらに MRI 画像データのある方。

研究の目的・意義

膵がんは 5 年生存率が 10%に届かず、先進国を中心に増加傾向にあります。今回、私たちは膵がんの治療薬決定に用いられる特定の遺伝子変異の情報を取得するためにMRI 画像によるラジオゲノミクス研究を計画しました。通常膵がんで遺伝子情報を取得するには組織そのものを用いてがんゲノムプロファイリング検査を行う必要がありました。この研究ではMRI によるラジオゲノミクス解析により、非侵襲的に遺伝子情報を取得することを目指します。

この研究では、「MRI 画像のラジオゲノミクス解析によって膵癌の遺伝子変異の予測が可能か」を探索的に明らかにします。得られた結果は、今後のラジオゲノミクス解析に役立てます。

研究の方法

利用する診療情報の項目： 以下の項目を取得します。なお氏名、患者 ID は削除します。

- 1) 年齢
- 2) 性別
- 3) 治療歴
- 4) 病理診断、検体採取方法、原発巣検体か転移巣検体か
- 5) CA19-9、CEA 等の腫瘍マーカー
- 6) 治療レジメン、最良効果、無増悪生存期間、全生存期間（取得可能な範囲で探索的に収集）
- 7) がんゲノムプロファイリング検査の結果
- 8) MRI、CT 画像データ

研究の期間

2026 年 7 月（研究許可後）～2028 年 7 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院消化器内科 福庭暢彦

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2027 年 2 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院消化器内科 福庭暢彦

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2190 FAX 0853-20-2189